

レジメン名	DTX+HER+PER (パージェタ + HT)	療法
疾患名	乳癌	

### 【レジメン内容】

商品名	一般名	略号	投与ルート	投与量	Day 1	Day8	Day15
パージェタ	ペルツズマブ	PER	点滴静注	初回840mg 2回目以降420mg	●	休	休
ハーセプチン	トラスツズマブ	HER	点滴静注	初回8mg/kg 2回目以降6mg/kg	●	休	休
ドセタキセル	ドセタキセル	DTX	点滴静注	75mg/m <sup>2</sup>	●	休	休

### 【1クルの期間】

\* day1から次回day1までの期間:( 21 )日間

### 【投与方法】

- 1)生理食塩液100mL + パロノセトロン0.75mg + デキサメタゾン6.6mg 30分
- 2)ペルツズマブ (初回840mg、2回目以降420mg) + 生理食塩液250mL 60分
- 3)トラスツズマブ (初回8mg/kg、2回目以降6mg/kg) + 生理食塩液250mL 90分
- 4)ドセタキセル (75mg/m<sup>2</sup>) + 5%ブドウ糖250mL 60分
- 5)生理食塩液50mL 全開

化学療法翌日より浮腫予防、悪心・嘔吐予防に、デキサメタゾン錠0.5mg 16錠分2 2日間経口投与

### 【注意事項】

- ・ドセタキセル投与中に呼吸困難を訴えた場合はアナフィラキシーの可能性があるので、直ちに投与を中止する。
- ・ドセタキセル投与中、かゆみ・発疹が出た場合は、前投薬として抗ヒスタミン剤の使用も考慮に入れる。(ガスター注・ポラミン注)
- ・ペルツズマブ、トラスツズマブの初回投与時のインフュージョンリアクションに対しては発熱に対してアセトアミノフェンの投与を考慮する。
- ・ペルツズマブの初回投与量は840mg、2回目以降は420mgとする。
- ・ペルツズマブは初回投与の忍容性が良好であれば2回目以降の投与時間は30分まで短縮可できる。
- ・トラスツズマブの初回投与量は8mg/kg、2回目以降は6mg/kgとする。
- ・トラスツズマブは初回投与の忍容性が良好であれば2回目以降の投与時間は30分まで短縮可できる。